

2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月6日

上場会社名 初穂商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7425 URL <http://www.hatsuho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斎藤 悟

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理室長 (氏名) 成田 哲人

TEL 052-222-1066

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	14,334	0.8	309	14.1	410	23.1	201	25.9
2020年12月期第2四半期	14,448		271		333		159	

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 267百万円 (34.8%) 2020年12月期第2四半期 198百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	123.06	
2020年12月期第2四半期	97.74	

(注) 1. 2019年12月期末より連結財務諸表を作成しておりますので、2020年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施したため、2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	17,610	7,615	38.3
2020年12月期	18,068	7,472	36.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 6,738百万円 2020年12月期 6,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		110.00	110.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2021年1月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を表示しております。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,300	4.3	610	19.5	720	14.6	340	57.1	207.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	1,740,330 株	2020年12月期	1,740,330 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	103,696 株	2020年12月期	103,616 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	1,636,691 株	2020年12月期2Q	1,636,847 株

当社は、2021年1月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長期に及ぶ新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、国内経済に大きく影響を与えており、依然として厳しい状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資においては高水準で底堅く推移し、民間投資においては、持ち直しの動きが見られましたが、先行きは不透明であります。また、鋼材等の原材料価格が上昇基調であり、鋼材価格が高騰し、コスト上昇による厳しい経営環境が継続しております。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、連結グループ経営が本格スタートし、「内装建材事業」、「エクステリア事業」、「住環境関連事業」の三本の事業セグメントを軸に多角的な事業展開によるグループ成長に取り組んで参りました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大及び長期化により、全国的に建設需要は低調に推移いたしました。この影響により、内装建材事業では、荷動きが鈍い状況が続き前年同四半期から減収となりましたが、エクステリア事業では、在宅時間が増えた新しい生活環境下におけるリフォーム需要の増加が下支えとなり、前年同四半期と同水準の売上高を維持いたしました。また、各事業における原価管理の徹底、経費の見直しによるコストの低減や営業外収益に保険解約益を計上したことにより、前年同四半期比においては減収増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、143億34百万円（前年同四半期比0.8%減）、営業利益3億9百万円（前年同四半期比14.1%増）、経常利益4億10百万円（前年同四半期比23.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億1百万円（前年同四半期比25.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(内装建材事業)

内装建材事業は、売上高は61億61百万円（前年同四半期比2.7%減）、営業利益は1億90百万円（前年同四半期比7.6%減）となりました。

当四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症による経済への影響により、建設需要が低調に推移しており、主に関東圏・中京圏における大型物件・工事案件の減少に伴い、減収減益となりました。

(エクステリア事業)

エクステリア事業は、売上高は59億91百万円（前年同四半期比0.1%減）、営業利益は2億74百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。

ハウスメーカーや外構工事業者向けにカーポートや物置、フェンスや石材等のエクステリア商品を販売しておりますが、当四半期連結累計期間においては、住宅建設において、一部持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大前の水準には至っておらず、厳しい状況が継続した一方で、リフォーム需要が増加したことにより、前年同四半期と同水準の売上高を維持いたしました。また、原価管理の徹底及び経費の見直しによるコストの低減により、増益となりました。

(住環境関連事業)

住環境関連事業は、売上高は21億91百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益は84百万円（前年同四半期比24.7%増）となりました。

住宅や環境に関わる商品群として、主に屋根工事・外装板金工事といった建設業者向けに商品の販売をしておりますが、当四半期連結累計期間においては、中京圏における工事案件が減少傾向ではあったものの、外装板金工事において大型案件を受注できたことや経費の見直しによるコストの低減により、増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は176億10百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億58百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が36百万円、受取手形及び売掛金が4億72百万円、電子記録債権が41百万円、顧客関連資産が26百万円、投資その他の資産のその他が1億36百万円減少し、商品が3億1百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は99億94百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億1百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億47百万円、長期借入金が2億49百万円減少し、未払法人税等が2億54百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は76億15百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億42百万円増加いたしました。これは主に、配当金の支払及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が1億11百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ、33百万円減少し、41億73百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、1億18百万円(前年同四半期は8億45百万円の使用)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4億10百万円、減価償却費47百万円の計上、顧客関連資産償却額26百万円、売上債権の減少5億13百万円及び法人税等の還付額53百万円の一方で、保険解約益38百万円の計上、たな卸資産の増加2億98百万円、仕入債務の減少5億57百万円、その他による減少22百万円、法人税等の支払額24百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、2億23百万円(前年同四半期は1億9百万円の獲得)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入2億82百万円、保険積立金の解約による収入2億62百万円の一方で、定期預金の預入による支出2億80百万円、有形固定資産の取得による支出8百万円、保険積立金の積立による支出38百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億75百万円(前年同四半期は2億34百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出2億49百万円、配当金の支払額90百万円、非支配株主への配当金の支払額34百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で検討した結果、2021年2月12日に公表いたしました第2四半期連結累計期間の業績予想については修正しておりますが、通期の業績予想については据え置いております。詳細につきましては、2021年8月4日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、収束時期の遅れなど今後の状況の変化により、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

[ご参考 2021年度 連結業績予想]

売上高	303億円
営業利益	6億10百万円
経常利益	7億20百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3億40百万円

(注) 上記連結業績見通しに関する注意事項

2021年度連結業績予想値は、現時点で入手可能な情報をもとに行った見通しであります。そのため、上記連結業績予想数値はこれらの要因の変動により大きく異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,630,312	4,594,177
受取手形及び売掛金	6,097,330	5,624,825
電子記録債権	586,361	545,158
商品	837,541	1,138,662
その他	142,100	122,468
貸倒引当金	△7,075	△5,889
流動資産合計	12,286,570	12,019,404
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,824,026	2,824,026
その他(純額)	822,661	799,503
有形固定資産合計	3,646,687	3,623,530
無形固定資産		
顧客関連資産	485,506	458,533
その他	42,617	36,505
無形固定資産合計	528,123	495,039
投資その他の資産		
その他	1,661,882	1,525,849
貸倒引当金	△54,651	△53,601
投資その他の資産合計	1,607,231	1,472,247
固定資産合計	5,782,042	5,590,817
資産合計	18,068,613	17,610,222
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,620,164	6,072,999
電子記録債務	885,794	890,987
短期借入金	370,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	499,980	499,980
未払法人税等	14,509	268,959
賞与引当金	100,980	101,140
その他	430,581	418,907
流動負債合計	8,922,009	8,622,974
固定負債		
長期借入金	1,020,883	770,893
役員退職慰労引当金	222,144	231,646
資産除去債務	26,076	26,295
その他	404,632	342,717
固定負債合計	1,673,736	1,371,553
負債合計	10,595,745	9,994,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,134	885,134
資本剰余金	1,316,174	1,316,174
利益剰余金	4,538,607	4,649,996
自己株式	△123,553	△123,695
株主資本合計	6,616,363	6,727,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,150	11,026
その他の包括利益累計額合計	3,150	11,026
非支配株主持分	853,353	877,056
純資産合計	7,472,867	7,615,694
負債純資産合計	18,068,613	17,610,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	14,448,247	14,334,938
売上原価	12,083,893	11,962,079
売上総利益	2,364,353	2,372,858
販売費及び一般管理費	2,092,967	2,063,325
営業利益	271,386	309,533
営業外収益		
受取利息	1,612	1,624
受取配当金	766	709
仕入割引	52,902	48,439
保険解約益	5,029	38,453
その他	15,320	21,564
営業外収益合計	75,631	110,792
営業外費用		
支払利息	3,017	2,430
売上割引	9,321	6,308
その他	1,015	821
営業外費用合計	13,353	9,560
経常利益	333,664	410,765
税金等調整前四半期純利益	333,664	410,765
法人税、住民税及び事業税	128,111	254,026
法人税等調整額	△2,548	△100,995
法人税等合計	125,563	153,031
四半期純利益	208,101	257,734
非支配株主に帰属する四半期純利益	48,117	56,325
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,983	201,408

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	208,101	257,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,054	9,294
その他の包括利益合計	△10,054	9,294
四半期包括利益	198,046	267,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,074	209,285
非支配株主に係る四半期包括利益	46,972	57,743

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	333,664	410,765
減価償却費	48,021	47,567
顧客関連資産償却額	26,972	26,972
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,010	160
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,039	△2,236
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,000	-
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△203,943	9,502
受取利息及び受取配当金	△2,378	△2,334
支払利息	3,017	2,430
保険解約益	△5,029	△38,453
売上債権の増減額(△は増加)	1,751,079	513,114
たな卸資産の増減額(△は増加)	△39,302	△298,866
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,258,459	△557,162
その他	△199,332	△22,977
小計	△553,721	88,481
利息及び配当金の受取額	2,345	2,688
利息の支払額	△3,010	△2,414
法人税等の支払額	△291,543	△24,192
法人税等の還付額	-	53,751
営業活動によるキャッシュ・フロー	△845,929	118,315
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150,009	△280,003
定期預金の払戻による収入	160,800	282,609
有形固定資産の取得による支出	△168,726	△8,864
有形固定資産の売却による収入	3,719	5,229
無形固定資産の取得による支出	△2,518	△1,120
投資有価証券の取得による支出	△1,020	△1,033
貸付けによる支出	△700	△1,000
貸付金の回収による収入	2,978	2,051
保険積立金の積立による支出	△51,895	△38,248
保険積立金の解約による収入	317,065	262,937
その他	△400	1,310
投資活動によるキャッシュ・フロー	109,295	223,869
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	-
長期借入金の返済による支出	△316,720	△249,990
自己株式の取得による支出	△289	△142
配当金の支払額	△80,360	△90,055
非支配株主への配当金の支払額	△35,890	△34,040
その他	△797	△1,485
財務活動によるキャッシュ・フロー	△234,057	△375,713
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△970,692	△33,528
現金及び現金同等物の期首残高	4,741,718	4,207,122
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,771,026	4,173,594

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	内装建材事業	エクステリア事業	住環境関連事業	
売上高				
外部顧客への売上高	6,334,002	5,989,961	2,124,283	14,448,247
セグメント間の内部売上高又は振替高	307	7,602	—	7,910
計	6,334,309	5,997,564	2,124,283	14,456,157
セグメント利益	206,102	256,472	67,613	530,188

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	530,188
全社費用(注)	△258,802
四半期連結損益計算書の営業利益	271,386

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			合計
	内装建材事業	エクステリア事業	住環境関連事業	
売上高				
外部顧客への売上高	6,160,533	5,982,737	2,191,667	14,334,938
セグメント間の内部売上高又は振替高	502	8,801	-	9,304
計	6,161,035	5,991,538	2,191,667	14,344,242
セグメント利益	190,414	274,577	84,336	549,327

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	549,327
全社費用 (注)	△239,794
四半期連結損益計算書の営業利益	309,533

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。